



# ゆくて遥かに

令和2年10月26日(月)

第130号

長野県松本深志高等学校長

## 第2回信州大学連携ゼミ(10月17日)

1年生の総合的な探究の時間(深志課題探究ゼミ)の一環として行っている「信州大学連携ゼミ」の第二回が、17日の土曜日の午前に開催されました。信州大学の先生方と大学院生・学部生にも手伝ってもらいながらの3時間連続ゼミ、「学術的な視点と研究のおもしろさ」がちょっと教室を覗いただけで、こちらにも伝わってきます。ハイブローな情報と空間に、生徒の知的好奇心は大にくすぐられたことでしょう。なお、朝から冷たい雨が降るあいにくの天気となったため、松本の地質環境・自然災害ゼミの野外フィールドワークは中止となりました。またこの日は、3年生は第3回全統記述模試、2年生はGTEC(英語3技能)があり、ほとんどの生徒が登校していて、学校は通常の授業日のような雰囲気でした。(医療系ゼミの会場は、信大キャンパスをお借りしています)



課題  
A4のペーパーを使って、「建築」を作ってください。切ったりテープで貼ったり、ノリで組み立てても構いません。自分の家、お店、公共施設、工場、塔なんでも構いません。イメージして作ってみましょう。



## 研究授業続く(10月20日、21日)

最大10名いた今年の教育実習生も、先週は2人を残すのみとなり、実習生の最後の研究授業が21日の5時限に行われました。カントの認識論について理解する、という倫理の難しい単元でしたが、生徒と一緒に思索する時間となりました。また、前日の

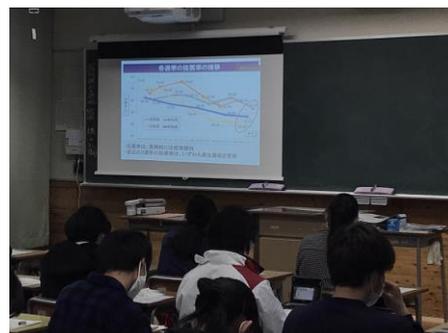


20日には地歴・公民科の初任者研修として、世界史Aの研究授業も実施されました。アルフォンス・ドーデの小説「最後の授業」を題材に、国民国家とは何かを理解する授業でしたが、中学生の時に国語の教科書に載っていたなあ、と懐かしく思い出しながら聞いていたら、1985

年から教科書に採用されなくなったのだそうで、それはなぜか……。考えさせられる授業でした。

### 3年生選挙出前授業（10月22日）

22日のLHRで3年生が、県の選挙管理委員会による出前授業を受講しました。平成28年に選挙権年齢が18歳に引き下げられましたが、若者の投票率が低く、特に20代前半が最低の状況にあるのだそうです。選挙権の歴史や有権者として身につけるべきこと、実際の投票の方法等を、県の担当者からわかりやすく説明していただきました。なお、感染症対策のため、オンライン配信で実施しました。



### 棋道部囲碁班、個人・団体共に北信越大会へ（10月11日）

高校囲碁新人戦県大会が、11日に松本大学を会場に行われました。結果、個人戦男子で2年の小野寺くんが優勝、飯島くんが準優勝、個人戦女子で麻生さんが準優勝を飾り、エントリーが本校男子だけだった団体戦とともに、12月に石川県で開催される北信越大会への出場権を獲得しました。また、小野寺くんは、来年8月に開かれる予定の全国総合文化祭囲碁部門への県代表推薦予定者にも内定しています。より大きな舞台での、更なる活躍を期待します。



### その他の話題をいくつか

★ 県教育委員会主催の「ICTカンファレンス2020長野大会」が17日の土曜日、オンラインにより行われました。今年のテーマは「新しい生活様式とICT活用法」～行動制限の時代に生きる～。本校からは2年の市谷くん、1年の高橋くん、林くんが参加し、4月から5月にかけての臨時休業期間中に経験したオンライン授業についての課題を整理し、より良い方向に向かうための提言を発表しました。高校生がスマートフォンやインターネットの課題について、自ら考え、他者の意見を聴き、議論し、意見をまとめ、発表する。貴重な機会の一つになっています。



★ KDDI 共創プロジェクトは、年度末に向けてタイトなスケジュールになることが予想されるため、打ち合わせがほぼ毎週の定例となっています。14日の放課後もエイブルデザインとKDDI（オンライン参加）と生徒、教職員による意見交換が18時過ぎまで行われました。生徒は生徒会本部から学校HP刷新担当として6名が出席。具体的な作業の内容や手順等について専門的な助言を受けながら、精力的に話し合いが進められています。



### 今週の予定（通常授業、2年キャリア研修旅行）

日	曜日	行事等	その他(主に校長動向)
26	月	学年会	高校教育課用務
27	火	キャリア研修旅行(2年)	
28	水	午前特曜日 スタディサポート(1年)	
29	木		
30	金		教弘奨学金給付
31	土		県高校総合文化祭フェスティバル
11/1	日		
2	月	学年会	同窓会正副会長会